

会よりのお知らせ

○平成3年度第4回編集委員会

平成3年11月12日(火)に東京、本郷の三田出版会ミタホールにおいて開催され、論文投稿と審査状況の報告、「光学」各号の編集状況、企画と構想などについての報告と審議が行われました。

○平成4年度光学シンポジウム講演募集のお知らせ

平成4年6月26日(金)に東京、六本木の東京大学生産技術研究所(交渉中)において開催されます。詳細は本号次ページ掲載の案内をご覧ください。応募締切は平成4年2月28日(金)です。

○光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

●第46回光コンピュータ研究会の報告

1991年10月10日(木)18:00~20:00に岡山大学において27名の参加で、第52回応用物理学会学術講演会のインフォーマルミーティングとして行われました。話題は「ULSIとOEICの融合をめざして」(広島大学集積化システムセンター・広瀬全孝)でした。

(筑波大 伊藤雅英)

●第48回光コンピュータ研究会の予定

日時:1992年2月7日(金)14:00~17:00

場所:東京大学生産技術研究所第一部会議室

〒106 東京都港区六本木 7-22-1

TEL 03-3402-6231

(営団地下鉄乃木坂駅下車徒歩1分)

演題:1. 直交位相コードを用いた並列アクセスホログラフィックメモリ

武富義尚(松下電器産業)

2. カラー画像解析用光学的並列演算システム
豊岡 了(埼玉大学)

参加費:無料

申込方法:当日、会場にて受付けます。

問合せ先:〒113 東京都文京区弥生 2-4-16

(財)日本学会事務センター

光コンピュータ研究グループ事務局

服部元紀

電話 03-3817-5801

研究会については

筑波大学物理工学系 伊藤雅英

電話 0298-53-5308

なお、本研究会は、電子情報通信学会光コンピューティング時限研究専門委員会第8回研究会と共催です。

○微小光学研究グループよりのお知らせ

●第43回微小光学研究会の予定

日時:1992年2月14日(金)

場所:工学院大学新宿校舎講堂(東京,新宿)

テーマ:可視光マイクロプロティックス

問合せ先:横浜国立大学工学部電子情報工学科

國分泰雄

電話 045-335-1451 内線 2368

○関連講演会のお知らせ

●第9回光波センシング技術研究会論文募集

主催:応用物理学会・光波センシング技術研究会

日時:1992年5月21日(木)~22日(金)

場所:幕張メッセ・国際会議場(千葉市)

内容:光センサの基礎、センサ用材料・デバイス、光ファイバセンサ、光計測機器、および光センサの応用

主題:「高機能光センシングのための信号処理」

特別企画として展示「光ファイバジャイロ」を予定

論文募集について:未発表のものに限ります。ただし口頭発表や研究速報などは差し支えありません。一般講演形式、質疑応答を含めて25分の予定。資格は特に問いません。

方法:アブストラクト(A4判1枚分)を2部、下記事務局まで郵送。題目(邦文および英文)、氏名、連絡先を必ず記入。

締切:1992年2月10日(月)必着

審査:応募のアブストラクト内容をプログラム委員会で審査します。

原稿:8ページ以内で締切は1992年4月11日(土)。

参加費用:10,000円(予定)

問合せ先:〒105 東京都港区浜松町 2-12-14

第2日化ビル 連企画気付

光波センシング技術研究会事務局

電話 03-3433-2543

1992年第17回光学シンポジウム(光学技術・学術講演会)講演募集

(光学系の設計, 素材, 製作, 評価を中心として)

光学シンポジウムは, 日本光学会会員の皆様が日頃の研究, 開発成果を発表し討論する場として, 毎年6月に開かれてまいりました. 今年度も下記の要領で第17回光学シンポジウムを開催いたします. 多数の方々積極的にご応募されることを希望いたします.

I) 発表の期日および場所:

日 時: 1992年6月26日(金) 9:30~17:00

応募件数が多い場合には6月25日(木), 26日(金)の2日とします.

場 所: 東京大学生産技術研究所 第一会議室(交渉中)

東京都港区六本木 7-22-1

II) 主 催: 日本光学会(応用物理学会)**III) 応募講演の性格および内容:**

- a) 原則として未発表のものとします. ただし, 既発表のものの一部重複があっても光学にかかわる新規な内容が含まれていれば発表は可能です.
- b) 内容は本会の活動の全分野を対象とします. 今回は特に, 広い意味での「光学系の設計, 素材, 製作, 評価」にかかわる内容の講演を集めてセッションを予定しています. また, 実際の問題や技術開発的性格の講演を歓迎し, 問題提起の講演も認めます.

IV) 講演方法および時間:

例年の口頭講演に加え今回はポスターセッションを実施します.

a) 口頭による講演

講演時間 20分, 討論時間 10分. 原則として OHP を使用します. (その他の機材を使用希望の場合は, 申込み時にその旨お申し出ください. 可能な範囲で用意いたします.)

b) ポスターセッション

ショートプレゼンテーション 3分(討論なし), 持ち時間 120分.

V) 応募資格: 日本光学会会員(賛助会社, 協会所属の方も可)**VI) 応募方法: 講演題目, 口頭講演・ポスターの別, 氏名, 所属, 連絡先, 電話番号(Fax 番号も)を明記し, 200字以内の要約を添えて, 下記あてにお申込みください.**

〔申込み先〕 〒140 東京都品川区西大井 1-6-3

(株)ニコン光学本部第2光学部第2光学課 森 孝司

電話: 03-3773-1111 (内) 2357 Fax: 03-3774-8541

VII) 応募締切: 1992年2月28日(金)**VIII) 予稿の提出: 採用した講演についてはオフセット印刷用の原稿(図, 表を含めて所定の用紙で2枚あるいは4枚)を提出していただきます. 用語は日本語または英語. 今回から100ワード程度の英文要旨を付けていただき, また図・表は英文としていただきます. 締切は1992年5月8日(金)です. ただし, 応募件数が多い場合は講演数と講演方法を調整する場合があります.****IX) その他: プログラムの詳細は「光学」4月号に掲載します.**